

倫理委員会議事要旨

1 日 時 平成27年7月27日(月) 16:10~16:25
 2 場 中
 3 出 席 者

○自然科学系委員
 (医学) 井原 副院長(委員長)
 (看護学) 時岡 臨床研究部長(副委員長・司会)
 (薬学) 田村 看護部長
 ○人文・社会学系委員
 (一般) 山田 事務部長
 山崎 企画課長
 竹歳 管理課長
 板野 委員
 太田 外部委員
 保田 外部委員
 福成 庶務班長

4 議事要旨
 配付資料
 ◇記録・・・
 下記のとおり

- ・6月倫理委員会議事要旨
- ・倫理検討委員会・臨床研究等審査受付簿
- ・研究倫理審査申請書(内容は、以下のとおり)

| 対番号 | 職名 | 氏名 | 研究課題名 |
|-----|---------------|-------|---|
| 29 | リハビリ科医師 | 山中 隆夫 | 閉塞型睡眠時無呼吸症候群(OSAS)と診断後CPAPを導入され、コントロール不良で紹介された2症例 |
| 30 | 心理療法士 | 濱口 淳 | 人工呼吸器を希望しない筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者のターミナルケアへのアプローチ |
| 31 | 看護師 | 加藤 元樹 | 「今年中に終わらせたい」と話した ALS 末期患者との6か月 |
| 33 | 看護師 | 今井 優子 | 呼吸ケアの活動 |
| 34 | 岡山大学 大学院教授 | 森本美智子 | 慢性呼吸器疾患患者が息切れに対して行っているマシ ャト法および医療者に求めている支援ニーズの実態 |

- ・臨床倫理審査申請書(内容は、以下のとおり。申請書一式(写)添付)

| | | | |
|----|------------|------|-------------|
| 32 | 神経内科 医師 | 麓 直浩 | リゲ Δ3A の皮下注 |
| 35 | 神経内科 医師 | 麓 直浩 | リゲ Δ3A の皮下注 |

- ・南岡山医療センターにおける終末期医療のガイドライン

(内B) 委員11名が出席していますので、本委員会は成立しております。

【議事要旨の確認について】

(内B) 本日の議事要旨の確認は、本保外部委員と竹歳内部委員でよろしくお願ひします。

【6月の議事要旨確認について】

(内B) 何か御指摘がありましたらお願いします。
 如何でしょうか。

6月の議事要旨が承認された

【研究倫理審査の申請について】

7月の研究倫理審査について

<受付番号29~31、33~34番>

(内B) 29、33番は結果の公表に関する審査、30、31番は臨床研究に関する計画書、34番は多施設の共同研究でその研究代表者の森本教授は当院

の客員研究員でもあり当院が協力者として参加するもので、どれも事前の検討委員会で承認となっています。

御覧いただいて質問等ございましたら、よろしくお願ひします。
如何でしょうか。

承認された

【臨床倫理審査の申請について】

7月の臨床倫理審査について

<受付番号32番、35番>

- (内A) どちらの患者に関しても、ソルテム3A等の糖質の入った維持輸液の皮下輸液が今後必要になる可能性が非常に高いということで申請がありました。32番については倫理委員会開催まで日数が離れていたためその間に必要があれば実施してよとの院長の承認を得ています。35番については倫理委員会までの日数が短く実施までに時間的余裕があるため、倫理委員会で審議承認を頂いた上で必要になったら実施したいと考えています。
- (内B) 如何でしょうか。
- (外A) これまでも同様の皮下輸液のケースについて審議し許可してきましたが、同じ事例なのでその都度その都度審議することがあまり意味がないようになっており、今後は報告としてはどうでしょうか。
- (内A) それでは、今後は病院として実施許可を判断し、直近の倫理委員会に報告するというに変更してよろしいでしょうか。
- (内B) 外部委員の方、如何でしょうか。
- (外B) 結構です。
- (内F) そもそも核心部分は、糖質の入った維持輸液の皮下輸液が保険適用になっていないことからですか。
- (内A) そうです。病院としては今後も保険適応外の皮下輸液については把握していく必要があると考えています。
- (内F) 賛成です。
- (内B) 他に如何でしょうか。

承認された

【その他】

- (内B) 「南岡山医療センターにおける終末期医療のガイドライン」の改訂に関する件です。
- (内A) 6月の倫理委員会でも議論いただきましたが、2015年3月に厚生労働省が「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」を「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」に変更したことにより、当院のガイドラインに引用している厚生労働省ガイドラインの名前を引用部分のみ変えさせていただきたいと考えています。また引用部分以外の表現については、今後の世の中の流れをみて、表現が統一される方向性が見えた段階で修正を行いたいと思います。
- (内B) 如何でしょうか。

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

・ 次回の開催日時 → 9月14日(月) 15時～(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名〔李保恭子〕

内部委員署名〔竹歳 満〕